学校番号	315

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅢ	3	第３学年	FLEX English Communication Ⅲ FREX English Communication Ⅲ （予習＆学習ノート・WORKBOOK）、 Focus on Listening Standard SKYWARD 3ed Edition CLOWDS 英語の構文 80 3 訂版 システム英単語 5 訂版

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

Listening, Reading, Speaking, Writing の指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して「主体的に学習に取り組む態度」を育成していきます。
読むことや聞くことを中心とした総合的な言語活動を通して、英語でコミュニケーションを図るために必要な読解力や Listening 力を育成するとともに、その過程を通して、自ら考え、理解しようとする「主体的に学習に取り組む態度」を養います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	相手の言ったことを、正しく聞き取れる。 ナチュラルなスピードでネイティブの英語を聞き、それについて正しい解答を選べる。 発表者・発言者の言ったことを正しく聞き取れる。	入試レベルの社会的な話題や時事問題、科学的･歴史的な話題等、様々な話題の文章を、速読して概要を掴むことができる。 難解な英文を精読して情報や考えなどの要点や詳細を捉え、的確な日本語にすることができる。 辞書や資料を必要に応じて適切に使いこなすことができる。	相手や自分の状況に応じて表現を柔軟に用いて意思の疎通ができる自らの意見を、聞き手が誤解しない発音や表現で伝えることができる。 より高度で社会的なテーマについて、自分の意見を、適切な表現で伝えられる。	与えられたテーマや自分が選んだテーマについて表や絵などを用いて聞き手の様子を見ながら、自分の言葉で発表することができる。	１年次より学んだ文法･表現を使って的確な英文を書くことができる。 与えられたテーマや問題について、自分の意見・考えを持ち、それを説得力のある文で表現できる。 文やパラグラフの構成に基づいて論理的に文章が書ける。 辞書や資料を必要に応じて適切に使いこなすことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1 Potential Uses of Optical Illusions Lesson2 Expanding World Popultion SKYWARD CLOWDS Unit1-4 英語の構文 80 Lesson13-16 Focus on Listening Lesso13-16	聞くこと	a: 音声を聞いて、内容を聞き取れる。 b: 音声を聞いて、話者の気持ちや重要な情報は何かを考えられる。 c: 音声を聞き取り、内容を理解しようとする態度が見られる。	授業内活動 （リスニング）
		読むこと	a: 目標時間内に必要な情報を読み取ることができる。日本語と英語の語順の違いに注意して、英文を理解することができる。 b: 錯視の効果や限界について、また世界人口の変遷と人口増加がもたらす問題について読み、要点や詳細を理解することができる。 c: 錯視の効果や限界について、また世界人口の変遷と人口増加がもたらす問題について読み、要点や詳細を理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 単語を正しく発音することができる。意味の区切りを意識して話すことができる。抑揚やアクセントを付けて話すことができる。学習した表現を正しく使うことができる。 b: 世界人口の増加により生じる問題についてスピーチができる。 c: 学習した表現や文法を用いて、自分の意思や考えを相手になんとか伝えようとする態度や、相手の意見を理解しようとする態度がみられる。	授業内活動 （スピーキング）
		書くこと	a: 既習の単語や文法を用いて英文を書くことができる。 b: 世界人口の増加により生じる問題についてパラグラスを書く。 c: 世界人口の増加により生じる問題についてパラグラスを書こうとする	授業内テスト （ライティング）
	中間考査			
	Lesson3 What Makes a Hit song? Lesson4 Visas for Life SKYWARD CLOWDS Unit5-8 英語の構文 80 Lesson17-19 Focus on Listening Lesson17-21	聞くこと	a: 音声を聞いて、内容を聞き取れる。 b: 音声を聞いて、話者の気持ちや重要な情報は何かを考えられる。 c: 音声を聞き取り、内容を理解しようとする態度が見られる。	授業内活動 （リスニング）
		読むこと	a: 目標時間内に必要な情報を読み取ることができる。日本語と英語の語順の違いに注意して、英文を理解することができる。 b: ヒットソングに関する研究者の考察や実験、また杉原千畝の人物像と彼が行ったユダヤ人救済について読み、要点や詳細を理解することができる。 c: ヒットソングに関する研究者の考察や実験、また杉原千畝の人物像と彼が行ったユダヤ人救済について読み、要点や詳細を理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 単語を正しく発音することができる。意味の区切りを意識して話すことができる。抑揚やアクセントを付けて話すことができる。学習した表現を正しく使うことができる。 b: 自身が影響，感銘を受けた人物についてスピーチができる。 c: 自身が影響，感銘を受けた人物についてスピーチをしようとする	授業内テスト （スピーキング）
		書くこと	a: 既習の単語や文法を用いて英文を書くことができる。 b: 自身が影響，感銘を受けた人物についてパラグラスを書く。 c: 自身が影響，感銘を受けた人物についてパラグラスを書こうとする	授業内テスト （ライティング）
	期末考査			
2学期	Lesson5 How Have Butterflies Survived? Lesson6 Mr. Price Meets Jakuchu SKYWARD CLOWDS Unit9-12 英語の構文 80	聞くこと	a: 音声を聞いて、内容を聞き取れる。 b: 音声を聞いて、話者の気持ちや重要な情報は何かを考えられる。 c: 音声を聞き取り、内容を理解しようとする態度が見られる。	授業内活動 （リスニング）
		読むこと	a: 目標時間内に必要な情報を読み取ることができる。日本語と英語の語順の違いに注意して、英文を理解することができる。 b: 蝶の生態と生存本能、また伊藤若冲がプライスに与えた影響と彼の活動内容について読み、要点や詳細を理解することができる。 c: 蝶の生態と生存本能、また伊藤若冲がプライスに与えた影響と彼の活動内容について読み、要点や詳細を理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 単語を正しく発音することができる。意味の区切りを意識して話すことができる。抑揚やアクセントを付けて話すことができる。学習した表現を正しく使うことができる。 b: 自身が選んだ動物について、その動物の形状的，機能的，行動的適応を話し合うことができる。	授業内活動 （スピーキング）

	Lesson22-24 Focus on Listening Lesson16-20		c: 学習した表現や文法を用いて、自分の意思や考えを相手になんとか伝えようとする態度や、相手の意見を理解しようとする態度がみられる。	
		書くこと	a: 既習の単語や文法を用いて英文を書くことができる。 b: 自身が選んだ動物について、その動物の形状的，機能的，行動的適応について書く。 c: 自身が選んだ動物について、その動物の形状的，機能的，行動的適応について書こうとする態度がみられる。	授業内活動 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson7 Sustainable of the Edo Period Lesson8 Why Do We Lie? SKYWARD CLOWDS Unit13-16	聞くこと	a: 音声を聞いて、内容を聞き取れる。 b: 音声を聞いて、話者の気持ちや重要な情報は何かを考えられる。 c: 音声を聞き取り、内容を理解しようとする態度が見られる。	授業内活動 （リスニング）
		読むこと	a: 目標時間内に必要な情報を読み取ることができる。日本語と英語の語順の違いに注意して、英文を理解することができる。 b: 江戸時代の水道設備が発展していた理由とリサイクルシステム、そして現代社会との比較、また人が嘘をつく理由についての実験や研究結果について読み、要点や詳細を理解することができる。 c: 江戸時代の水道設備が発展していた理由とリサイクルシステム、そして現代社会との比較、また人が嘘をつく理由についての実験や研究結果について読み、要点や詳細を理解することができる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 単語を正しく発音することができる。意味の区切りを意識して話すことができる。抑揚やアクセントを付けて話すことができる。学習した表現を正しく使うことができる。 b: アップサイクルされたアイテムを見て，どのような製品をもとに作られたかわかるように説明をする。 c: アップサイクルされたアイテムを見て，どのような製品をもとに作られたかを相手がわかるように伝えようとする態度がみられる。	授業内テスト （スピーキング）
		書くこと	a: 既習の単語や文法を用いて英文を書くことができる。 b: 自身が言ったことのある「優しい嘘」について書く。 c: 自身が言ったことのある「優しい嘘」について書くことができる。	課題 （ライティング）
	期末考査			
3学期	Lesson9 In Defense of Zoos Lesson10 Eco-friendly Farming of Bluefin Tuna SKYWARD CLOWDS Unit17-20	聞くこと	a: 音声を聞いて、内容を聞き取れる。 b: 音声を聞いて、話者の気持ちや重要な情報は何かを考えられる。 c: 音声を聞き取り、内容を理解しようとする態度が見られる。	授業内活動 （リスニング）
		読むこと	a: 目標時間内に必要な情報を読み取ることができる。日本語と英語の語順の違いに注意して、英文を理解することができる。 b: 動物園に対する批判の焦点や生物多様性の保全、またマグロの漁獲量と需要の変化と近畿大学の研究者たちがマグロの完全養殖を成功させるまでの経緯について読み、要点や詳細を理解することができる。 c: 動物園に対する批判の焦点や生物多様性の保全、またマグロの漁獲量と需要の変化と近畿大学の研究者たちがマグロの完全養殖を成功させるまでの経緯について読み、要点や詳細を理解しようとする。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 単語を正しく発音することができる。意味の区切りを意識して話すことができる。抑揚やアクセントを付けて話すことができる。学習した表現を正しく使うことができる。 b: 捕鯨に賛成，反対している国やそれぞれの主張について、話し合う。 c: 学習した表現や文法を用いて、自分の意思や考えを相手になんとか伝えようとする態度や、相手の意見を理解しようとする態度がみられる。	授業内活動 （スピーキング）
		書くこと	a: 既習の単語や文法を用いて英文を書くことができる。 b: 捕鯨について、自分の意見を論理的に述べるエッセイを書くことができる。 c: 学習した表現や文法を用いて、自分の意思や考えを相手になんとか伝えようとする態度がみられる。	課題 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度